

## 第204回 教育研究評議会 議事録

日 時：令和3年12月9日（木）  
13時30分～13時55分  
場 所：事務局第1会議室（本部棟3階）  
（オンライン併用）

### 出席者

学長（議長）	梅原
理 事	高木、三宅、谷地、蛭名、岡田
副学長	椛島、佐土原、泉、関崎
教育学部	木村、梅澤（秋）、白取
経済学部	佐藤、奥村
経営学部	真鍋、大森
理工学部	眞田、羽深
都市科学部	藤掛、小池
国際社会科学研究院	中村、永井、西川
工学研究院	梅澤（修）、窪田、丸尾
環境情報研究院	四方、菊池、山田
都市イノベーション研究院	勝地、大野、須川
先進実践学環	根上、河潟
教養教育主事	関谷
附属図書館長	大原

### 議 事

#### I 議事録確認

第203回教育研究評議会議事録（案）（資料1）について、原案のとおり確認した。

#### II 報告事項

##### 1. 議長報告

議長から、資料2に基づき、次の事項について報告があった。

- (1) 11/12 令和3年度新制中規模国立大学学長懇談会 出席
- (2) 11/12 国立大学協会 通常総会 出席
- (3) 11/14 令和2年度・令和3年度入学歓迎式 挙行
- (4) 11/15 神奈川県ユニセフ協会 第3回理事会 出席
- (5) 11/17 東京海上研究所 来訪
- (6) 11/17 横浜未来機構キックオフイベント 出席
- (7) 11/18 紺綬褒章伝達式（大澤澄子 様） 挙行
- (8) 11/18 横浜4大学 SCORE キックオフイベント 出席（オンライン）
- (9) 11/20 理工系創立100周年記念式典 出席
- (10) 11/22 T.I.M.E ダブルディグリー認定証授与式 挙行

- (11) 11/22 お茶の水女子大学連携協定調印式 出席
- (12) 11/26 大成建設報告会 出席
- (13) 11/26 バングラディッシュ大使館 来訪
- (14) 11/29 国立大学協会 入試委員会 出席 (オンライン)
- (15) 11/30 気象庁 訪問
- (16) 11/30 文部科学省 訪問
- (17) 11/30 コマツ百周年行事 参加
- (18) 12/3 文部科学省 訪問
- (19) 次期学部長の指名
  - ・経済学部長 奥村 綱雄 教授

## 2. 委員会報告

議長から、委員会の開催状況について、資料2-1のとおり報告があった。

## 3. 理事、副学長、部局等報告

理事、副学長、部局等から、次の事項について報告があった。

### (1) 理事（総務・評価・広報・施設担当）・副学長

- ・資料3-1～資料3-4に基づき、令和2年度に係る業務の実績に関する評価結果について報告があった。
- ・教員業績評価の本格実施に伴い、資料3-5のとおり全学業績評価委員会小委員会を設置するための要綱を定める旨の報告があった。
- ・資料3-6のとおり、令和4年度の授業について対面授業中心で実施する方針を公表した旨報告があった。
- ・本学関係者の新型コロナウイルス感染の状況について、10月以降本学関係者の感染報告は届いていない旨の報告があった。

### (2) 教育学部長

- ・資料3-7のとおり、12月25日にESD研修会を実施する旨周知された。

### (3) 工学研究院長

- ・11月20日に理工系創立100周年記念式典が行われた旨の報告があり、併せて協力いただいた関係者への謝辞があった。

## III 人事事項報告

議長から、資料4に基づき、人事事項について報告があった。

## IV 審議事項

### 1. 国立大学法人千葉大学と国立大学法人横浜国立大学との連携に関する協定書について

理事（総務・評価・広報・施設担当）から、資料5に基づき、本学と千葉大学との連携協定を締結する旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

## 2. 共同研究講座の変更について

理事（研究・財務担当）から、資料6に基づき、株式会社 IHI との共同研究講座を令和5年度まで2年間延長する旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

## 3. 令和4年度大学入学共通テスト横浜国立大学実施要項（案）について

理事（教育・情報）から、資料7に基づき、令和4年度大学入学共通テスト横浜国立大学実施要項（案）について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

併せて、12月13日（月）に各部局の入試担当委員及び事務担当者の説明会を行う旨の報告があった。

## 4. 令和6年度横浜国立大学入学者選抜における変更について

理事（教育・情報）から、資料8に基づき、令和6年度入学者選抜から都市科学部建築学科及び都市基盤学科の第2志望制を廃止することの告知を行いたい旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

## IV その他事項

### 1. 名誉教授審査委員会の設置（案）について

議長より、教育学部、工学研究院、都市イノベーション研究院から、名誉教授の称号授与に係る事前審査の申請があった旨の説明があった。つづいて、教育学部長、工学研究院長、都市イノベーション研究院長から申請内容について説明があった後、審議の結果、「教育上又は学術上の功績が特に顕著であった者」の審査を目的とした委員会と「勤務年数の通算」の審査を目的とした委員会の2つを設置することが承認され、議長からそれぞれ5名の審査委員が指名された。